

第22回高校生ものづくりコンテスト全国大会実施要項

1 趣 旨

近年、若者の製造業離れが進み、ものづくりの技術・技能の継承が危ぶまれている。我が国の持続的発展を維持するためには、産業を支える技術・技能水準の向上を図るとともに、若年技術・技能労働者を確保し、育成することが急務である。

公益社団法人全国工業高等学校長協会（以下、全工協会という）では、各高等学校で取り組んでいる、ものづくりの学習効果の発表の場として、全国の高校生が一堂に会して、技術・技能を競い合う全国的な大会を企画し、過去20回実施した。

第12回大会より全国9ブロックを廻っての開催となり、今回は北信越ブロックにおいて、旋盤作業、自動車整備、電気工事、電子回路組立、化学分析、木材加工、測量の7部門で実施する。また、公開競技の溶接部門を中国ブロックで実施する。

2 日 程

- (1) 令和4年11月12日（土）
 - 9時00分 関係者集合
 - 9時30分 会場等準備
 - 12時00分 受付
 - 12時30分 部門ごと打ち合わせ（説明・練習作業等）
 - 15時00分 来賓・審査員受付
 - 16時00分 開会式
 - 17時00分 解散
- (2) 令和4年11月13日（日）
 - 8時00分 関係者集合
 - 8時20分 受付
 - 9時00分 競技開始
 - 11時30分 競技終了、片付け、昼食
 - 14時30分 閉会式、記念撮影
 - 15時30分 解散、後片付け

3 会 場

- (1) 開・閉会式 各競技会場
- (2) 競技会場

部 門	会 場
旋 盤 作 業	石川県 石川職業能力開発促進センター（ポリテクセンター石川） 〒920-0352 石川県金沢市観音堂町へ-1 TEL 076-267-0801 FAX 076-267-0819 URL https://www3.jeed.go.jp/ishikawa/poly/
自 動 車 整 備	富山県 富山県技術専門学院本校 〒930-0916 富山県富山市向新庄町1-14-48 TEL 076-451-8802 FAX 076-451-8842 URL http://www.gisen-toyama.ac.jp/
電 気 工 事	長野県 長野県工科短期大学校 〒386-1211 長野県上田市下之郷813-8 TEL 0268-39-1111 FAX 0268-37-1102 URL https://www.pit-nagano.ac.jp/
電子回路組立	長野県 長野県工科短期大学校 〒386-1211 長野県上田市下之郷813-8 TEL 0268-39-1111 FAX 0268-37-1102 URL https://www.pit-nagano.ac.jp/
化 学 分 析	新潟県 新潟薬科大学 〒956-8603 新潟県新潟市秋葉区東島265-1 TEL 0250-25-5000 FAX 0250-25-5021 URL https://www.nupals.ac.jp/
木 材 加 工	富山県 富山市民プラザ 〒930-0084 富山県富山市大手町6-14 TEL 076-493-1313 FAX 076-493-1317 URL https://www.siminplaza.co.jp/
測 量	新潟県 新潟県立新潟県央工業高等学校 〒955-0823 新潟県三条市東本成寺13-1 TEL 0256-32-5251 FAX 0256-33-7179 URL http://www.niigatakenohk-h.nein.ed.jp/
(3) 公開競技会場	
溶 接	岡山県 岡山県立岡山工業高等学校 〒700-0013 岡山県岡山市北区伊福町4-3-92 TEL 086-252-5231 FAX 086-252-7130 URL http://www.okako.okayama-c.ed.jp/

4 主 催 公益社団法人全国工業高等学校長協会

5 主 管 北信越工業高等学校長会

6 共 催 新潟県教育委員会 長野県教育委員会 富山県教育委員会 石川県教育委員会 福井県教育委員会 岡山県教育委員会（申請予定、順不同）

7 後 援 文部科学省 経済産業省 厚生労働省 国土交通省 農林水産省（公財）産業教育振興中央会（公財）日本自動車教育振興財団 中央職業能力開発協会（一社）日本溶接協会（申請予定、順不同）

8 参加資格

- (1) 全工協会会員校に在籍し、卒業後の進路先を報告できる生徒とする。
 - (2) 次の保険に加入していること。
 - ① 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済
 - ② 産業教育振興中央会賠償責任保険
 - ③ 産業教育振興中央会傷害保険
- ※ ただし、②③の費用については主催者が負担する。

9 競技部門及び生徒

(1) 競技部門及び出場選手数

部 門	出場選手数		
	各ブロック選出	開催地選出	計
旋 盤 作 業	9	1	10
自 動 車 整 備	9	1	10
電 気 工 事	9	1	10
電子回路組立	9	1	10
化 学 分 析	9	1	10
木 材 加 工	9	1	10
測 量	27 (9組)	3 (1組)	30 (10組)
合 計	81名	9名	90名

(2) 出場者の決定

- ① 出場者は、全工協会が組織する全国9ブロック及び開催地の校長会から推薦された生徒とする。その選出方法は、該当校長会に一任する。
- ② 各ブロック及び開催地から推薦できる出場者を、令和4年9月16日（金）までに、所定の用紙を用いて実行委員長まで報告すること。

(3) 公開競技及び出場選手数

部 門	出場選手数		
	各ブロック選出	開催地選出	計
溶 接	9	1	10
合 計	9名	1名	10名

10 表彰

(1) 各賞

表彰は部門ごとに表彰するものとし、全工協会理事長賞を授与する。ただし、各省庁、(公財)産業教育振興中央会については申請予定。(公開競技は除く) また、各部門第1位から第3位までは、評価結果を公表し表彰する。それ以外は総合点だけ公表する。

(2) ジュニアマイスター顕彰制度の得点対象

各部門第1位から第3位は、ジュニアマイスター顕彰制度の得点として申請することができる。ただし、溶接部門は公開競技のため除く。

- (3) 各部門第4位以下については、敢闘賞を授与する。
- (4) 公開競技については、全工協会理事長賞等を授与する。

11 審査

(1) 審査基準の策定と公表

- ① 審査基準は、事前に策定し公表する。ただし、自動車整備部門は除く。
- ② 審査員は、審査基準にしたがい審査判定する。
- ③ 同点の場合の優先順位は、あらかじめ協議しておく。

(2) 審査員

審査員は、企業の技術者、学識経験者などに委嘱するものとし各部門3名を基本とする。

12 費用

(1) 大会参加費無料

(2) 補助金

- ① 交通費 一定の割合額を補助する。
- ② 宿泊費 一定額を補助する。
- ③ 引率教員への補助はしない。

13 競技規定

- (1) 各競技とも課題に併記する。
- (2) 全工協会のWebページに掲載する。

14 その他

宿泊場所は、各自で予約する。ただし、測量部門については主管校がとりまとめる。

15 問合せ

(1) 公益社団法人 全国工業高等学校長協会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-8-1
TEL 03-3261-1500 FAX 03-3261-2635
URL <https://www.zenkoukyo.or.jp/> E-mail hp@zenkoukyo.or.jp

(2) 実行委員長 新潟県立新潟工業高等学校 校長 竹田直人

〒950-2024 新潟県新潟市西区小新西1-5-1
TEL 025-266-1101 FAX 025-266-1238
URL <http://www.niigatak-h.nein.ed.jp/> E-mail head@niigatak-h.nein.ed.jp

(3) 大会事務局 福井県立科学技術高等学校 校長 藤枝 徹

〒918-8037 福井県福井市下江守町28番地
TEL 0776-36-1856 FAX 0776-36-1871
URL <https://www.kagakugijutsu-h.ed.jp/> E-mail t-fujieda-6b@pref.fukui.lg.jp

【課題に関する問い合わせについて】

- (1) 課題に関する問い合わせは、質問内容に齟齬をきたさないため、所定の様式を用いてE-mailの添付ファイル(PDF形式)でお願いします。なお、メールの送信先及び問い合わせ文書様式は、全工協会のWebページに掲載します。
- (2) 問い合わせに対する回答は、質問校名を記載の上、Q&Aの形式でWebページに掲載します。
- (3) 全工協会事務局への課題に関する問い合わせはご遠慮ください。